

平成28年度山梨県ジュエリーマスター認定試験

宝飾デザイン・プレ・ジュエリーマスター実技試験問題

問

下の写真をもとにしてテーマを設定し、リングをデザインしなさい。
デザインのテーマは目的の異なる内容で「テーマA」「テーマB」「テーマC」の3つを設定すること。

テーマA、B、Cについてそれぞれアイデア検討を行って具体化した後、全てのアイデアの中から製品化に最適なアイデアを1つ選出して、三面図とレンダリングを作成しなさい。

この他の条件はつぎのとおりとする。

1. デザインソース 下の写真を用いること。

2. 地金 自由

3. 宝石 ダイヤモンドを5個以上使用すること。
合計が0.2カラット以内とすること。

4. リングサイズ 10番とすること。

5. 解答用紙 配布される用紙のみを使用すること。

○「アイデア検討用紙」 A4：3枚

①配付する「アイデア検討用紙」の表題欄の枠にテーマ「A」「B」「C」のいずれであるかを記入し、「テーマ設定」欄に内容を記入すること。

②「アイデアスケッチ」欄の枠を利用し、鉛筆でスケッチを6つ描くこと。
ただし、枠1つに対しスケッチ1つを描くこと。

③「優先度」欄は優先するアイデアの順に1～6の数字をテーマごとに記入すること。

④テーマA～Cで行ったアイデアスケッチの優先度1番の中から、最終的に決定するスケッチの優先度の数字に○印を付すこと。

○「図面用紙」 A4：1枚

配付する「図面用紙」にJIS製図通則第三角法に基づく三面図を作成しなさい。三面図には引出し線を用いて、使用素材名を記入すること。

○「コスト設定用紙」 A4：1枚

配布する「コスト設定用紙」に製造原価の設定を記入すること。

○レンダリング用紙 A4：1枚

配付する「レンダリング用紙」に着彩したレンダリングを作成すること。

○デザイン説明用紙 A4：1枚

配付する「デザイン説明用紙」にデザインしたリングについて、想定するターゲット、T.P.O. 及び流通チャンネルの説明を記入しなさい。

○草案用紙 3枚

6. 提出物

○実技試験問題用紙

○アイデア検討用紙

○図面用紙

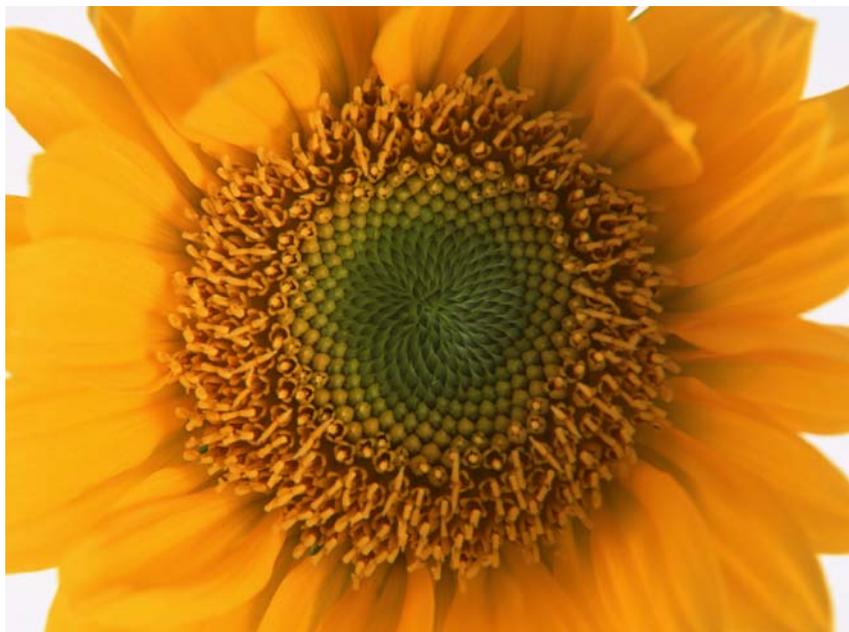
○コスト設定用紙

○レンダリング用紙

○デザイン説明用紙

○草案用紙

7. 試験時間 3時間



平成28年度山梨県ジュエリーマスター認定試験
飾デザイン・プレ・ジュエリーマスター アイデア検討用紙

テーマ

テーマ設定

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

アイデアスケッチ

優先度

優先度

優先度

優先度

優先度

優先度

平成28年度山梨県ジュエリーマスター認定試験
宝飾デザイン・プレ・ジュエリーマスター 図面用紙

平成28年度山梨県ジュエリーマスター認定試験
宝飾デザイン・プレ・ジュエリーマスター デザイン説明用紙

A series of horizontal dashed lines for writing.

平成28年度山梨県ジュエリーマスター認定試験
宝飾デザイン・プレ・ジュエリーマスター実技試 解答用紙「コスト設定用紙」

